

火災・事故防止に資する防災情報提供シート

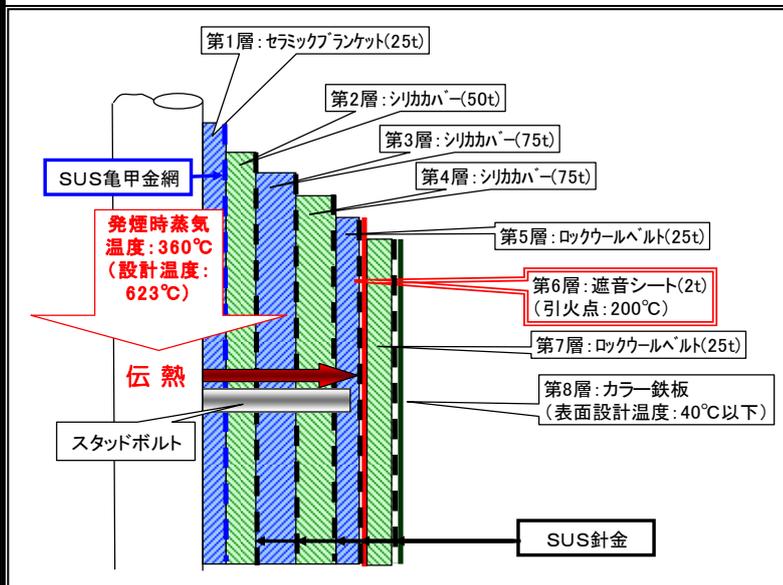
防災情報の種類：火災, 爆発, 漏洩, その他

No. 010009037

件名：保温材保持用スタッドボルトからの伝熱による保温部火災

【事象概要】

ボイラ主要蒸気配管の通気試験のため、ボイラを点火し、蒸気温度を約 360℃程度まで上昇した後にボイラを消火したが、建屋内で異臭が確認されたことからパトロールを行い、当該配管の蒸気止め弁付近の保温材からの発煙を確認した。



【事象の原因】

蒸気止め弁本体の熱は、保温材の断熱効果により遮音シート（従来は鉛使用）の引火点以上には温度上昇しないが、保温材保持用スタッドボルトを介して遮音シートに配管からの熱が伝わり、引火したものと推定。

【再発防止対策】

1. 蒸気止め弁の保温仕様として使用されている遮音シートを全て撤去する。
2. 遮音シートの代替材として、不燃物を採用し、所定の保温性能・防音性能を確保する。